



- ◆「チーム未来おんな」がむらづくり提言
- ◆平成11年度人事異動
- ◆おめでとう県野菜品評会で金賞受賞 他



村のひと(3月末日)

男	4,877 人	(+ 7)
女	4,658 人	(+ 2)
計	9,535 人	(+ 9)
世帯数	3,201 世帯	(+10)

青と緑の豊かな活力ある村

教育委員会主催〈紅型教室〉を開催します。 郷土に古くから伝わる紅型の染色技術を学ぼう

生涯学習の一環として紅型教室を開設し、その技法を学ぶ機会を提供し、作品創作の喜びを味わってもらおうと同時に、郷土に古くから伝わる芸術文化の継承を図る。

- | | |
|---|---|
| 1. 参加対象・定員
一般・30名(男性の方も歓迎!) | 5. 参加料
無料(但し、教材費については受講者で負担)
※実技演習時に使用するエプロンとドライヤーを用意下さい。 |
| 2. 学習期間・時間帯
5月25日(火)～7月27日(火)
【毎週火曜日 午後7時～9時】 | 6. 講師
藤崎眞氏(藤崎紅型工房代表) |
| 3. 学習時間
2時間×10回=20時間 | |
| 4. 学習場所
恩納村コミュニティセンター | |

参加申し込み
恩納村教育委員会
社会教育課
☎966-8506(山城)
5月20日(木)までに、電話で申し込まれて下さい。



歴史ロードを歩こう ～歩き、み、ふれる歴史の道～

参加者募集

普段歩くことのない歴史の道をみんなで歩き、貴重な文化財にふれるよい機会です。
あなたも一緒にタイムスリップしてみませんか?

日 時	5月8日(日) 集合9:30 開会式10:00
対 象	小学生以上
集合場所	仲泊遺跡
コ ー ス	仲泊遺跡～山田城～フェーレー岩～真栄田一理塚～ワマチ毛等
服 装	軽装、運動靴
持 参 するもの	弁当、水筒、雨具、メモ用紙、保険料(20円)
雨 天 の 場 合	小雨から決行します。大雨等で実施できない場合は中止とします。
問い合わせ	村教育委員会 社会教育課 担当(仲村) 966-8506



2月18日完成

新園舎でガンバリます!! 安富祖・山田の幼稚園の園舎が新しくなりました。



2月18日完成

マナーが光る ゆずりあい 心のゆとりで事故はゼロ 平成11年 春の 全国交通安全運動

期間: 5月11日(火)～5月20日(木)

スローガン

「小さな手
大きくみせて
わたろうよ」



運動の重点 (1)子供と高齢者の交通事故防止
(2)シートベルト着用の徹底と
チャイルドシートの着用促進

沖縄県・沖縄県交通安全推進協議会

春の全国交通安全運動石川地区出発式は
5月10日(月)に恩納村で開催されます。

交通ルールを守り正しい交通マナーを実践しましょう。
恩納村交通安全推進協議会 ☎966-8006

〈村民福祉の向上のため決意を新たに〉

新たに基地政策推進係が設置される

平成11年度人事異動

建設課

課長・當山朝督（議会事務局局長）

水道課

課長・真栄城徳鋭（社会教育課長）
主査・外間和佳（学校教育課）

保健福祉課

課長・長嶺 勇（水道課長）
保健係長・伊波栄昌（住民課）
主査・津嘉山邦子（農業委員会）
主事・渡口達也（総務課）
山田保育所長・上間 明（恩納保育所長）
恩納保育所長・大出民江（山田保育所長）

住民課

年金係長・西銘末子（出納室）

税務課

主任・山田俊幸（建設課）

企画課

基地政策推進係長・長浜 孝（経済観光課）

総務課

主事・親泊 誠（社会教育課）

村では、四月一日付けで、職員の仕事異動等に伴う辞令交付式を行いました。
今回の交付式には職員・委託・新規採用職員の合わせて三十名に辞令が交付され、大城英喜村長からは、「異動は公務員の宿命として自覚して頑張ってください。」と職員を激励しました。
また、今年度新たに企画課に基地政策推進係が設置されました。



▲決意を新たに辞令交付を受ける職員

経済観光課

農林土木係長・佐渡山安正（水道課）
主任・比嘉直志（選挙管理委員会）
出納室
出納係長・與儀常子（保健福祉課）

議会事務局

局長・大城利成（保健福祉課長）

選挙管理委員会

大城保篤（税務課）
係長昇任

社会教育課

課長・徳元 勇（建設課長）
主事・町田宗秀（経済観光課）

農業委員会

主事・仲村成子（保健福祉課）

幼稚園教諭

山田幼稚園・村吉エミ子

仲泊幼稚園・長嶺八重子（恩納幼稚園）
喜瀬武原幼稚園・大浦淳子（仲泊幼稚園）

委託職員

庁舎建設室・高良 敏
教育委員会・平田悦子（社会教育指導員）

新規採用

保健福祉課

保育士・長浜尚子

社会教育課

学芸員・比嘉真理子

退職者三月三十日付

根保幸子（山田保育所）
古波蔵ちず（仲泊校用務員）



▲お疲れ様でしたと退職辞令が交付（根保幸子さん）

長年に渡り村行政の発展のご尽力をいただきありがとうございます。
ますますのご健勝をお祈り致します。

「チーム未来おんな」がむらづくり提言

地域発展の鍵を握るのは人材



▲人づくりを目的としたプロジェクトが提案



昨年七月に十名の委員で発足し、二回にわたる会議で議論を重ねてきた「チーム未来おんな」が三月二十九日、大城村長に提言書を手渡ししました。
「チーム未来おんな」は、米軍基地所在市町村の将来の地域づくりに広く村民の意見を反映させようと設置され、委員には農業・漁業・ホテル業・建設業・役場職員などで構成し、広域的な経済の活性化や自立、長期的な活性化につなげられる「人

づくり」を目的に具体的なプロジェクトの提案を行いました。
提言書では、村の環境・地理的特性・歴史等を生かし、地域づくりのコンセプトを「ちゅらうみ琉歌の里おんな」と位置付け村づくりが考えられており、平安名委員長から提言書を受け取った大城村長は、「内容をよく検討し村の現状等を十分に踏まえ取組んでいきたい」と委員のこれまでの労をねぎらい、今後の村政運営に役立てて行くことを委員に力強く語っていました。
なお、手渡された提言書の基本構想及び具体的プロジェクトは下の表のとおり。

◎沖縄米軍基地所在市町村振興のための特別プロジェクトの目的

- 1 市町村の経済を活性化し、閉塞感を緩和し、なかんずく若い世代に夢を与えられるもの
- 2 継続的な雇用機会を創設し、経済の自立につながるもの
- 3 長期的な活性化につなげられる「人づくり」を目指すもの
- 4 近隣市町村も含めた広域的な経済振興と環境保全に役立つもの

恩納村「チーム未来おんな」委員名簿

- | | | |
|--------|---------|----------|
| ① 委員長 | 平安名 盛 智 | （建設業） |
| ② 副委員長 | 比 嘉 義 視 | （恩納業協） |
| ③ 委 員 | 西 銘 宜 孝 | （海洋博） |
| ④ | 島 袋 正 美 | （サービス業） |
| ⑤ | 仲 田 昭 吉 | （花卉農協） |
| ⑥ | 比 嘉 光 弘 | （自 営 業） |
| ⑦ | 森 健 | （サービス業） |
| ⑧ | 宮 平 昌 太 | （J A 職員） |
| ⑨ | 大 城 直 子 | （J A 職員） |
| ⑩ | 比 嘉 真理子 | （村役場職員） |

チーム未来おんな提言

■基本構想

- (1)「ちゅらうみ琉歌の里おんな」として村づくりを行い、琉球文化をリゾートメニューに加え経済を更に発展させ、併せて琉球文化の継承・発展を図る。
- (2)観光ネットワークを構築し、村民が直接観光客と触れ合い、観光経済の恩恵を直接受けるシステムを確立する。
- (3)国際海洋リゾート「ちゅらうみ琉歌の里おんな」として早急に環境整備、施設整備を行う。

■具体的プロジェクト

- | | |
|------------------|---------------------------|
| ちゅらうみ
琉歌の里おんな | 1) 景勝地 万座毛の整備 |
| | 2) 観光ネットワークセンター（仮称） |
| | 3) 「ちゅらうみ琉歌の里おんな」としての景観形成 |
| | 4) 保健療養センター（仮称） |
| | 5) 親子ふれあいゾーン（仮称） |
| | 6) おんなリゾートビレッジ（仮称） |
| | 7) 海のテーマパーク（仮称） |

地域振興券の交付は済みましたか？

地域振興券4月20日現在で
97.5%に交付済

恩納村で3月25日から交付のはじまった地域振興券が4月20日現在で3,122名、97.5%への交付が終了しております。

15歳以下の対象者と65歳以上の対象者でまだ交付を受けてない世帯主は村役場2階の総務課で早めに交付を受けていただきますよう、よろしくお願い致します。

なお、交付手続は月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時までとなっております。

4月20日までに金融機関への取次率が交付された地域振興券の31.2%、20,011,000円分の振興券が使用されていることになります。

地域振興の交付や特定事業所についてはの問い合わせ

恩納村地域振興券担当課（総務課）まで
☎966-8006（内線203）

特定事業所追加のお知らせ

4月号でお知らせ致しました地域振興券特定事業所に追加がありましたのでお知らせします。

【名嘉真】(株)ティーシーかりゆし

パケイションサービス沖縄 ピーチ内

【前兼久】松田鮮魚店

新里鮮魚店

(株)クリエイティブリゾート沖縄



比嘉真理子（仲泊）
（教育委員会）
社会教育課
（学芸員）



長浜 尚子（真栄田）
（保健福祉課）
恩納保育所
（保育士）

村役場新規採用職員

喜瀬武原子ども会が ソーラーカー作りに挑戦

科学技術週間に特別科学教室

太陽の光で走る未来の車を作ってソーラーカーグランプリに参加しようと、四月十七日宇宙開発事業団沖縄宇宙通信所で開催された特別科学教室に喜瀬武原子ども会から約二十名の子ども会員が参加しました。



仲泊校区で大城村長 就任祝賀会

仲泊校区の区長会（仲泊、前兼久、富着）主催による大城英喜村長就任祝賀会が四月八日、仲泊校体育館で盛大に開催されました。



▲今後の活躍を願って開催

おめでとう262名の 児童生徒が入学



▲在校生から歓迎のあいさつ



新一年生は元気いっぱい

平成十一年度村立小中学校入学式

平成十一年度の入学・入園式が四月七日から九日にかけて村内の幼・小・中学校で行われました。四月八日に仲泊校で行われた小学校の入学式には、多くの保護者や関係者の見守るなか三十一名がめでたく入学式を迎え、新入生は六年生のお姉さんに案内され、少しはしゃぎながらも舞台上にあらがり在校生のお兄さん、お姉さんに紹介されました。また在校生を代表してあいさつしてくれた二年生のうちはるかすみさんときんじようみはるさんは、「学校は勉強時間休みの時間もあってとっても楽しいところです。」と新入生を歓迎しました。

給食センターの配送車が 新しくなりました。



▲職員の皆さんいつもご苦労様！

給食センターでは、1,311食を調理し各学校へ配送しています。その運営は児童・生徒から徴収される給食費で賄っておりますので給食費の納め忘れがないよう、皆様のご協力よろしくお願い致します。

購入費 3,448,200円

国庫支出金 3,000,000円
村一般財源 448,200円

教職員21名に辞令が交付



▲村の人材育成に期待します

平成11年度新しく村に赴任する教職員への辞令交付式が4月1日、役場ホールで行われ、21名に仲嶺哲夫教育長から、県教育委員会からの辞令が交付されました。

今回の教職員人事異動では、退職4名、転出17名の異動に伴っての辞令交付になりました。退職された、教職員並びに転出した皆様ご苦労さまでした。また、赴任してこられた皆様、村の子ども達のために頑張ってください。

シリーズ 介護保険

介護保険制度がはじまります。

平成12年4月1日から介護保険制度がスタート

- 一 保険者は
村が保険者となります。
- 二 受給者は
四十歳以上のみなさんです。ただし、四十歳から六十四歳までの方々(被保険者)へのサービスは、特定の疾病に原因があった場合が対象となります。
- 三 サービスの種類は
在宅及び施設サービスとなります。

この制度は、高齢化に伴い必要介護高齢者が増加していることに、介護に対する不安に社会全体で対応する制度です。準備期間は一年をきりました。村では円滑な制度の運営のため全力で事務を進めています。さて、村民に一層広くこの制度を理解してもらえよう、シリーズで介護保険制度について情報を提供していきます。今回から数回に分けて概要をお知らせします。

在宅で受けられる主なサービスは次のとおりです。

- 訪問介護(ヘルパー派遣)
- 短期入所(ショートステイ)
- 訪問看護
- 日帰り介護(デイサービス)
- 訪問・通書リハビリ
- 医師による医学的管理
- 福祉用具の貸与(車イス、リフト等)
- 住宅改修費支給(手すりの取り付け、段差解消費用等)

左記のサービスを介護度に応じて組み合わせることで受けられます。

介護保険に対する問い合わせは介護保険を担当する保険福祉課・福祉係へ
966-8001

次回は、保険料、サービスを受けるまでの仕組みをご紹介します。

新人社員研修で清掃ボランティア

かりゆしビーチホテルズの新人社員研修で4月5日沿道沿いの空き缶拾いの清掃ボランティアを実施しました。

真栄田岬からかりゆしホテルまでの25kmの行程に94名の新人職員が参加しました。



▲新しいスタートがんばって下さい

老人ホーム入所者を芸能で楽しませる 恩納村文化協会ボランティア公演

村文化協会(喜納福常会長)は老人ホーム谷茶の丘の入所者を楽しませようと三月二十八日、会員に呼び掛けボランティア公演を実施しました。

公演には、文化協会の古典音楽部会と琉球舞踊部会の会員らが出演し日頃の活動成果を発表しました。入所しているお年寄りは、古典音楽と舞踊の公演を最後まで楽しんでいました。



▲文化協会の皆さんありがとう

こんにちは保健婦(士)です。 今月のテーマは『検診でもっと健康になろう!』

「人生80年時代」と言われるようになってきた今日、高齢化に伴って増えてきたのが、いわゆる「生活習慣病」と呼ばれる病気です。

生活習慣病は一度かかると完全に治ることは難しく、長期間にわたってコントロールしていなければなりません。

生活習慣病の引き金となる動脈硬化や高血圧、また糖尿病やガンなど生活習慣病自体も病気の芽が出はじめる頃は、ほとんど自覚症状がありません。ですから気づいた時には病気が進行していたり、なかには手遅れになることも決してまれではありません。

そこで病気や生活習慣病の芽をいち早くみつめ、健康管理に役立っているために健康診査が大切になります。

検診の目的は、
①病気の早期発見・早期治療につながる。
②ライフスタイルの見直しができる。
③結果を健康管理に役立てることができるなど大切な目的をもっているのです。

では、そこで平成10年度の恩納村の住民検診の結果を述べたいと思います。受診率は63%、異常率は68%(40歳以上)でした。また有所見(正常値ではなかったもの)結果の内訳で最も多かったのが、高中性脂肪(24%)、2位、肥りすぎ(20.6%)、3位、高尿酸(14%)、以下総コレステロール、r-GTP(アルコール性肝臓障害)の順となっています。この結果から、間食や高カロリー食、肉類、魚介類を多く摂りすぎていることや運動不足であることがわかります。

また死因別死亡統計では、ガンによる死亡が最も多く、つづいて脳血管疾患の三大生活習慣病の死因に占める割合は、63.9%を占めているのです。

以上、恩納村の健康状況をみてきました

「人生80年時代」と言われるようになってきた今日、高齢化に伴って増えてきたのが、いわゆる「生活習慣病」と呼ばれる病気です。生活習慣病は一度かかると完全に治ることは難しく、長期間にわたってコントロールしていなければなりません。生活習慣病の引き金となる動脈硬化や高血圧、また糖尿病やガンなど生活習慣病自体も病気の芽が出はじめる頃は、ほとんど自覚症状がありません。ですから気づいた時には病気が進行していたり、なかには手遅れになることも決してまれではありません。そこで病気や生活習慣病の芽をいち早くみつめ、健康管理に役立っているために健康診査が大切になります。検診の目的は、①病気の早期発見・早期治療につながる。②ライフスタイルの見直しができる。③結果を健康管理に役立てることができるなど大切な目的をもっているのです。では、そこで平成10年度の恩納村の住民検診の結果を述べたいと思います。受診率は63%、異常率は68%(40歳以上)でした。また有所見(正常値ではなかったもの)結果の内訳で最も多かったのが、高中性脂肪(24%)、2位、肥りすぎ(20.6%)、3位、高尿酸(14%)、以下総コレステロール、r-GTP(アルコール性肝臓障害)の順となっています。この結果から、間食や高カロリー食、肉類、魚介類を多く摂りすぎていることや運動不足であることがわかります。また死因別死亡統計では、ガンによる死亡が最も多く、つづいて脳血管疾患の三大生活習慣病の死因に占める割合は、63.9%を占めているのです。以上、恩納村の健康状況をみてきました

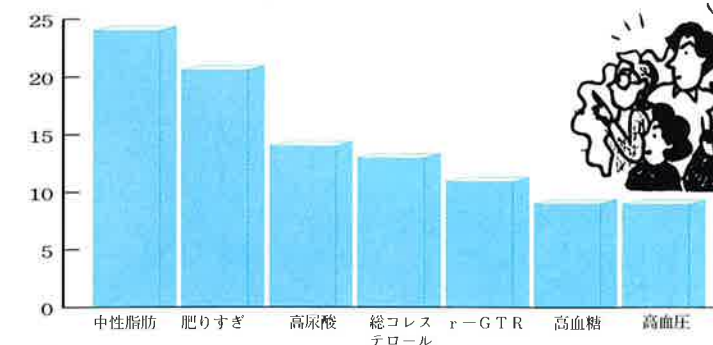
ここで問題!! どれが正しいでしょうか?

- ① 健診は少なくとも ①1年 ②2年 ③3年 に1度は受けましょう。
- ② 健診を受ける機関は ①毎年変えて ②毎年同じところで ③特に決めないで 受けましょう。
- ③ 検査を受けるときには前日の夜 ①7時 ②9時 ③11時 以降の飲食はひかえましょう。
- ④ 健診結果で問題がなければ ①今までと同じ生活をする ②時にははめをはずしてもよい ③健康を維持するためにさらに努力する

●答え (1)①、(2)②、(3)②、(4)③

が、これらの病気は生活改善を行うことで予防することができるのです。そのためには、住民検診を受け、自分の健康状態をチェックしそれを生活改善に活かしてこそ、健康で豊かな人生が送れるのです。

恩納村においては、4月30日から、9月12日まで各字公民館とコミュニティーセンター(喜瀬武原区と仲泊区は体育館で実施)において、住民検診を行います。基本健診やガン検診を行うとともに、栄養士、保健婦(士)による指導・相談も行っています。「転ばぬ先の杖」として、住民検診を受け、健康づくりに役立てて下さい。



3歳未満のお子さまのいるお父さん!お母さん! 『児童手当』を知っていますか!



『手当を支給されるのは』

3歳未満の子どもを育てる人に支給されています。ただし、一定の以上の所得がある場合には所得制限により支給されない場合があります。

『手当を支給されるのは』

子どもが生まれたら、住民課に出生届を出します。その後保健福祉課に認定請求書を出します。3歳未満の子がすでにいて手当をもらっているという方でも「子どもが増えたので手当を増額して下さい。」という額改定請求書が必要になります。転入の場合も、3歳未満の子どもがいる人は、まず転入届けを住民課に出しその後保健福祉課に認定請求書を出します。うっかり手続きが遅れると本来もらえるはずの月の手当がもらえないこともありますので早めにしましょう。



『手続きに必要なもの』

- ◆認定請求書を提出する場合
 - ①印鑑
 - ②請求者名義の通帳(認定請求のみ)
 - ③児童手当所得証明書(転入の方)
 - ④年金加入証明書(厚生年金加入の方)
 - ⑤その他(③④⑤については窓口で指示します)
- ◆それ以外の手続き
 - ①印鑑及びその他

『手当の額と支給期間』

◆月に支給される額と期間
「一番目、二番目の子どもは月額で5千円、三番目以降は一万円となります。これは、養育している十八歳の年度末までの子どもに支給されます。皆さんの通帳に振り込まれるのは2月・6月・10月です。」

◆支給がはじまるのは

認定請求をした月の翌月から支給の対象になります。額改定請求書の場合も同様になります。(一部特例あり。)

受給資格がなくなった月までの手当を支給されます。

『手当をもらえなかった方は』

5月以降に改めて認定請求の手続きをすれば新年度の所得によって認定される場合があります。所得は毎年申告するので全く同じ額ではないはずですが、児童手当の所得制限は扶養人数によって異なるので前年に子どもが生まれた場合、その子が扶養に加わって限度額が変更になることがあります。それ以外の理由で手当をもらえなかった方(請求の不備等)も保健福祉課に確認の上、再度認定請求をして下さい。

詳細についてのお問い合わせ
■恩納村役場(保健福祉課)まで
966-8001 内線110



▲一周年を記念に花束贈呈



▲見事初優勝の山田チームのゴール

南恩納区にある研修施設を利用した「学童クラブあかんちゃ学級」(長嶺美奈子代表)の一周年記念パーティーが四月二日同施設で盛大に開催され、学級の子ども達や先生、ボランティア等が出席して共に祝いました。

同級生は、共働き等の家庭の子ども達を放課後は地域で面倒を見ていこうと昨年四月に南恩納子ども会のサークル活動としてスタートし、十二月に「学童クラブあかんちゃ学級」として再スタートを切り父母会で運営

「学童クラブあかんちゃ学級」が一周年 幼稚園から小学校三年までの十八名が在席

現在学級には十八名が在席しており屋外での、体験学習も実施しております。

「学童クラブあかんちゃ学級」では、恩納校区の幼稚園から小学校三年生までの現在在席中の十八名の他に七名の学級生を募集中とことです。また、これから結成を考えている校区への情報も提供したいと話しています。

「学童クラブあかんちゃ学級」
☎九六六―八二一六〇



▲屋外での体験学習も経験



▲来年の健闘を願ってポーズ

山田チームが初優勝に輝く 第7回恩納村各字対抗駅伝大会

村体育協会(新門信雄会長)主催による駅伝大会が四月四日、宇加地区をスタートしゴールの安富祖校まで女子二区間を含む八区間の約二十三キロに八チームが参加して開催されました。

大会では、大会五連覇を目指す塩屋チームと初優勝を目指す山田チームが各区間ですばらしい走りを見せましたが、山田が三十九秒差で逃げ切り初優勝に輝きました。

なお、大会結果は次のとおり。

優勝	山田チーム
二位	塩屋Aチーム
三位	瀬良垣チーム
区間賞	
一 区	比嘉 真吾(山田)
二 区	宮平 昌太(塩屋A)
三 区	仲本 克利(山田)
四 区	吉田 兼光(塩屋A)
五 区	宮平絵理加(塩屋A)
六 区	比嘉 吉和(山田)
七 区	當山千代美(瀬良垣)
八 区	吉山盛次郎(塩屋A)



▲展示物を営山会長が村長に説明



▲これからも生産活動がんばって下さい

地域物産を活かした料理を展示 平成十年度さわやか展示会

恩納村農村漁村生活研究会(當山君子会長)主催による平成十年度「さわやかふれあい展示会」が三月二十九日、村農婦人の家で開催されました。

村農婦人生活研究会はこれまでの村生活改善実行グループ連絡協議会が平成十年度から名称が変更になり、これまで農産物等を販売するふれあい市の開催や地域農産物を利用した特産品作りで豊かな地域作りに寄与してきました。

「見直そう先祖代々の受け継がれてきたふるさとの味」作り

出そう心の原点が家の味」と研究会の会員が創意工夫をこらした料理の数々が展示されており、見学に訪れた関係者らは試食しながら会場を見学していました。また、すぐの商品化され、村の特産品として親しまれている万能タレ・田いもパイ・たけのこの辛味漬・ウッチン漬の展示即売も行われていました。当日案内を受け昼食に招待された大城英喜村長は料理に舌鼓を打ちながら、研究会の会員を激励していました。



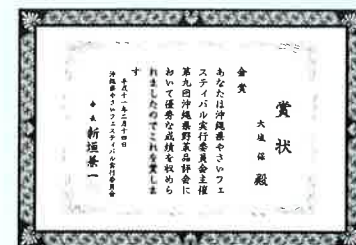
▲昼食は村の産物を利用した料理で

県内で生産される優秀な野菜を一堂に集め公開展示し、県産野菜の一層の振興を図ることを目的に開催された県野菜フェスティバルで村から大城保さん(仲泊)が野菜品評会で金賞を受賞し、同実行委員会と県知事から二月十三日に表彰されました。

今回大城さんが出品したにがうりはダンボール5キロ詰め出品検査され、品質特性や市場性など五項目で厳しく検査。生

産の基礎となる記述及び経営についても十分に考慮されての受賞となり、三月二十九日村役場を訪問し大城英喜村長に金賞受賞の報告を行いました。

野菜品評会での金賞受賞は、今後の消費と販路拡大に向けて村内生産者と関係者に大きく希望を与える受賞となり四月六日には、地元仲泊区で関係者が多く集まって受賞祝賀会も盛大に開催され、県レベルでの受賞を参加者全員で祝いました。



▲表彰状

